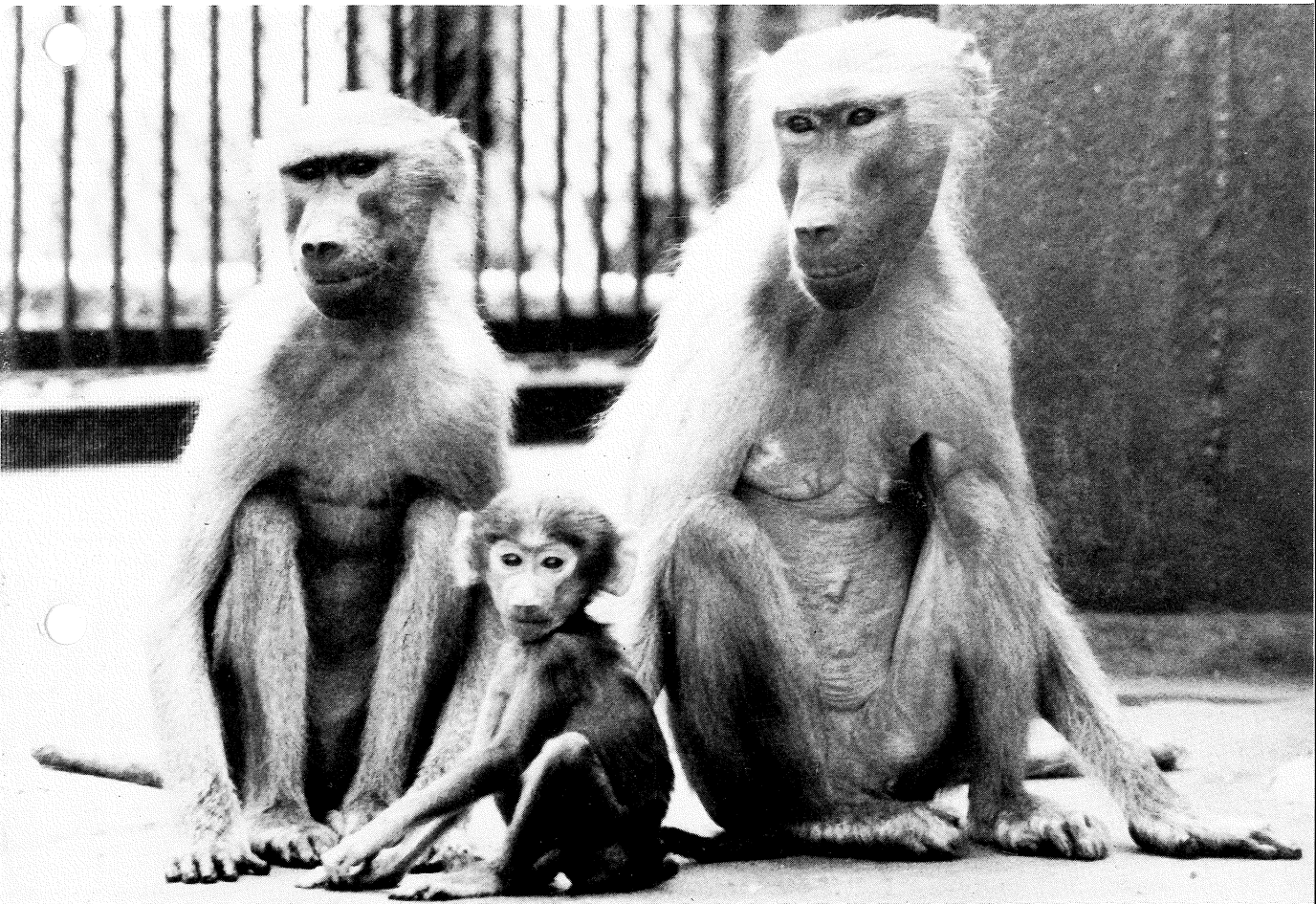


# わがからこ

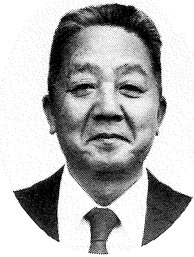
No. 17

1980年1月



財団法人  
鹿児島市動物公園協会

## 園長に就任して



平川動物公園長 米 山 昇

わたくしが園長に就任したのは、昭和54年8月1日でした。遠望する桜島と錦江湾を背景に、ゆったりとしたアフリカ園に、キリン・シマウマ・だちょうが散策する雄大な景観、これこそ平川動物公園のシンボルだと考えます。自然の姿をそのまま生かし、

起伏にとんだ敷地、中心に五位野川の清流が貫流したこのすばらしい公園をつくられた先輩の皆様に園長として心から感謝申し上げます。

就任早々8月に動物スケッチ大会の入賞式があり、初めてこども中心の動物公園だなと感じました。8月24日、25日にサマースクール開催、9月には、オランウータンの赤ちゃんに前畑暁子さん（東谷山小4年）から「公平、という名前をつけてもらいました。9月24日、全国中学校体操選手権で個人優勝された野元麻左さん（純心中3年）に一日園長をお願いして、こどもさんたちの関心を高めました。10月28日、動物愛護週間作文表彰式があり、10月31日、南アフリカから珍しいホオカザリツル1番がはいりました。以上が、園長就任以来5ヶ月のおもなできごとです。

わたくしも、こどもとともに生きる喜びと使命の重大さを痛感いたしました。今後さらに珍しい鳥獣をふやし、草花や樹木の管理につとめ、皆さんに親しまれる、愛される、喜ばれる動物公園にしていきたいと念願しております。そのために、職員一同はりきっております。皆さんが平川動物公園に来られるのを心からお待ちしております。

### ◀表紙

#### マントヒヒ (*Hamadryas Baboon*)

霊長目 おながざる科

アフリカ東北部の半砂漠状のサバンナ地帯が生息地で、200頭ぐらいの群れをなし果実、木の根、昆虫、トカゲ、カエルなどを食べる。雄は肩から背の大部分をおおうマント状の長毛が特徴で体格は雌雄差が著しく雄は雌の2倍ある。木に登ることはめったになく、夜は切り立った断崖の岩棚で眠る。

### ▼行事

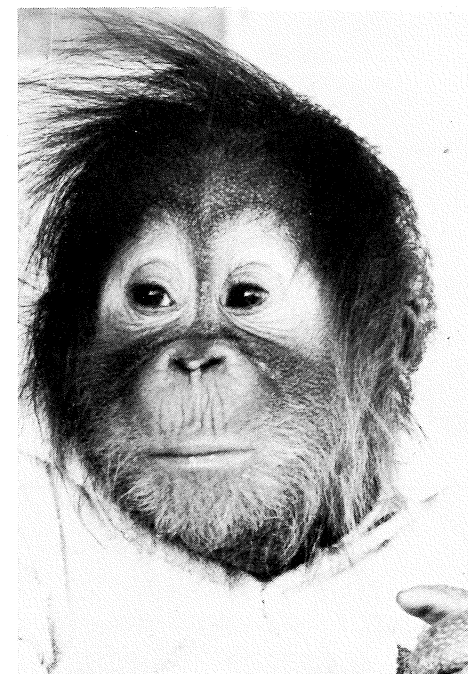
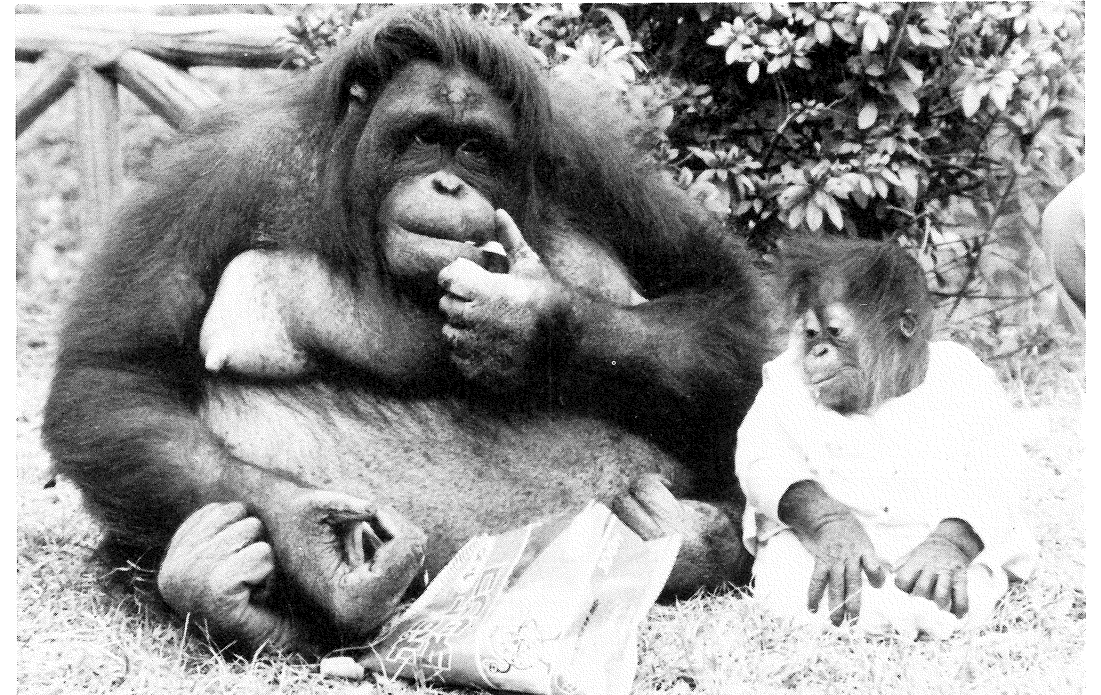
- 1月2日 新春もちつき会
- 1月2～4日 えとにちなみ「オランウータンの公平君」と写真を撮ろう
- 1月2～4日 新春福引大会

### 飼育動物数(昭和54.12現在)

ほ 乳 類	74種	381点
鳥 類	86種	770点
は 虫 類	3種	11点
計	163種	1162点

## 公平くん すくすく成長

### オランウータンの長男坊



昨年(54.6.21)生まれたオランウータンの赤ん坊は、半年間で誕生時の体重1810gの4倍になり、元気に成長しています。母親のモンちゃんが、子どもの面倒を全然みななかったため飼育担当の久永技師が、夕方自宅へ連れて帰り、朝また動物公園に連れて来るといふ毎日です。

名前は小中学生から5000余の応募があり、その中から平川動物公園の2字をとった「公平くん」と決まりました。

現在、ミルク、果汁のほかみそ汁ややわらかいものを離乳食として少しずつ食べており、日ごとにやんちゃぶりを発揮しつつあります。人間の赤ちゃん同様、オムツをしべビー服を着た公平くんは動物公園の人気者で、1年もすると歯もすっかり生えそろい、自分の力で動きまわることができるようになるでしょう。

## ヨーロッパの動物園みてあるき《その1》

獣医師 酒 匂 猛

1979年6月24日より12日間、日本動物園水族館協会主催の海外研修に参加し、ヨーロッパ各国の動物園を見学して来ましたので、2回にわたりその概要を報告します。

なお、今回訪問した動物園は次の9ヶ所です。

アムステルダム動物園（オランダ）	東ベルリン動物園（東ドイツ）
西ベルリン動物園（西ドイツ）	アントワープ動物園（ベルギー）
ブランケンデル動物園（ベルギー）	チューリヒ動物園（スイス）
バーゼル動物園（スイス）	ロンドン動物園（イギリス）
ホイップスネード動物園（イギリス）	

### 歴史

ヨーロッパは、近代的動物園の発祥の地として約200年の伝統を持っていますが、今回訪れた動物園のうちでもっとも古いロンドン動物園は、1829年創立で150年の歴史を持ち、以後つぎつぎと出来たヨーロッパの動物園の模範となって来たところです。また、オランダのアムステルダム動物園は、1838年（141年前）に創立されましたが、江戸時代、シーボルトによって初めてヨーロッパに紹介されたオオサンショウウオはこの動物園で飼育され、50年もの間生きつづけたという記録を持ち、さらに東洋の動物を主に集めたということで日本とも深いつながりを持った動物園です。そして、かつてアフリカの植民地を背景にアフリカ産の動物の収集に特徴のあったアントワープ動物園、動物飼育数の世界一を誇る西ベルリン動物園、ゴリラやコビトカバなど稀少動物の繁殖に次々と成功したバーゼル動物園は、いずれも100年以上の歴史を持っています。逆に、東ベルリン動物園は、戦後の1954年にできた動物園ですが、西側に追いつき、追いこせの勢いで発展しつづけ、今では超一流の動物園となっています。ホイップスネード動物園はロンドン動物園、ブランケンデル動物園はアントワープ動物園のそれぞれ繁殖基地として造られたものです。いずれも稀少動物の繁殖に成果をあげ、その機能を十分に果たしている動物園です。

### 動物と展示

ヨーロッパの動物園でまず気づいたのは、動物達が非常におとなしく、人間をほとんど恐れないということです。たとえば、アムステルダム動物園のカツオドリは、観客からほんの2mぐらいのところまで巣を作りヒナを育てていました。また、アントワープ動物園では、子供達がシマウマの鼻をなでているのには驚きました。どの動物園も、動物には広いスペースが与えられ、動物の生息環境に合わせて、できるだけ土の上で生活させ、植物を植え込み自然に近い状態の中で動物を見せるよう工夫がされていました。植物は動物の心をやわらげ、かつ身をかくす場所としても大変重要なものです。たとえ動物が見えなくても、人々は怒ったりせず、どこにどのようにして身をかくしているかを想像しながらじっくりと動物の姿をさがすのを楽しんでいる様子でした。

展示施設としては、無柵放養式が大変多く取り入れられており、バーゼル動物園のボンゴ舎や、ブランケンデル動物園のモウコノウマの放飼場などすばらしいものでしたが、特に東ベルリン動物園のヨーロッパバイソンやラクダなどの放飼場は、全然柵がなく水濠で隔てられていましたので、動物が見やすく、パノラマを見ているようでした。

また、自然石をふんだんに使った西ベルリン動物園のクマ舎は見ごたえがあり、10数頭のシロクマがゆったりと過ごしている広大な放飼場は壮観でした。

ロンドン動物園や西ベルリン動物園の猛獣舎では、一部に強化ガラスを使用し、動物がとても見やすくなっていました。

夜行性動物舎もすばらしく、「月光の世界」と名づけられたロンドン動物園の夜行性動物舎では、生息環境が再現され、バックに虫の声を流して月夜の雰囲気を出していました。また、西ベルリン動物園では、屋根裏を再現したコウモリの展示が印象的でした。

ヨーロッパの動物園で、もっともすごいなと思ったのは、その動物舎においても一部屋ごとに模様が違うということです。たとえネズミのような小さな動物でも、その動物に合った生息環境を作り出していることです。しかも、ある動物園の小獣舎では、そのディスプレイは、1週間から1ヶ月毎に新しく変えているということでした。そうすれば見る側にとっても、次はあの動物にはどのような環境を配置しているのだろうかという興味が出てきて、自然に動物園に行くのが楽しみになるのではなからうかと思われました。

そのほか、チューリヒ動物園のカワウソの産室まで見られるように工夫された展示とか、ヨーロッパ産のヘビの放飼場や、地下室に作られた冬眠の様子を観察できる施設、あるいは、アントワープ動物園の爬虫類舎における熱差式のヘビの展示、バーゼル動物園のキリンとオカピを対比させた比較展示、東ベルリンやチューリヒ動物園のミツバチの展示が目をひきました。

ヨーロッパには、オカピをはじめモウコノウマなど、日本では珍しい動物がたくさんいますが、これらの動物も貴重品扱いではなく、さりげなく展示されており、逆に普通に見られる動物でも展示によってはすばらしい効果があることをまざまざと見せてくれました。



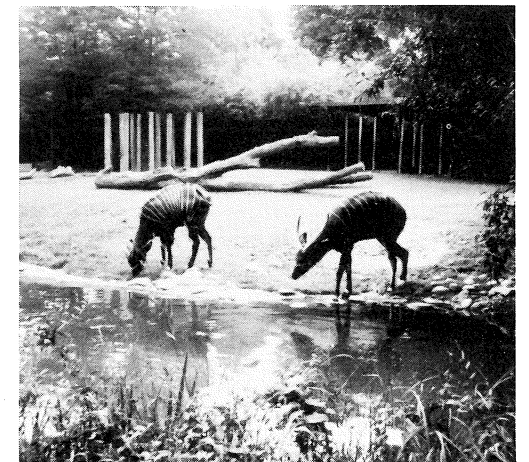
①広大なアフリカ園サイの放飼場  
（ホイップスネード動物園）



④広々としたシロクマの放飼場  
（西ベルリン動物園）



②強化ガラスで近くに見えるトラの展示  
（ロンドン動物園）



⑤ボンゴ舎  
（バーゼル動物園）



③森の中のミツバチの展示  
（東ベルリン動物園）

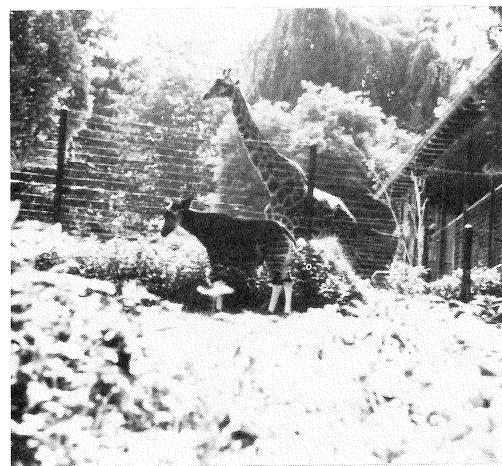


⑥ヨーロッパ産のは虫類の放飼場  
（チューリッヒ動物園）





⑦小動物舎  
(アムステルダム動物園)



⑧オカピとキリンの比較展示  
(バーゼル動物園)



⑨人止柵もなくしたバイソンの放飼場  
(東ベルリン動物園)



⑩モウコノウマの放飼場  
(ブランケンデール動物園)



⑪ピアノ線を使用したコンドル舎  
(アントワープ動物園)

# ハイ！担当は私です

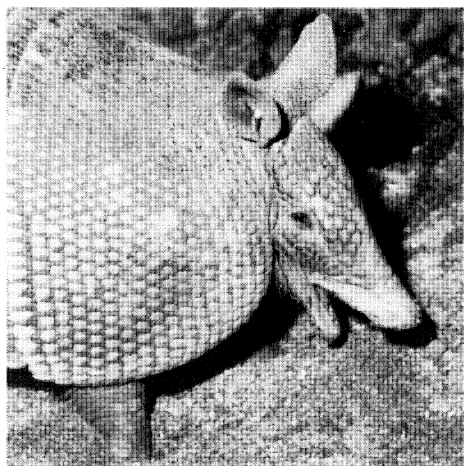


## にほんつきのわぐま (Japanese Black Bear)

半年ほど前山形県から仲間入りした子ぐまです。好物はさつまいもとはちみつです。飼育係として勤務するようになって5年目ですが、くま類は最初から担当しています。現在ほっきょくぐま・ひぐま・ヒマラヤぐま・マレーぐま・にほんつきのわぐまの合計11頭とオタリア・ペリカン・ペンギンなどが、私の担当動物です。どうもうなくまたちも、それなりにかわいい我が子のようなものです。

飼育係 松元 功技師

# 動物公園の顔



## ◀ここのおびアルマジロ

(*Nine-banded Armadillo*)

貧歯目 アルマジロ科

20種類いるアルマジロの中でもっともよく知られた種類で、前脚には鋭いかぎ爪をもち地中に巣をつくる。子どもは1腹に4頭生まれるが、不思議なことにこの4頭は必ず同性である。生まれたての子は甲が皮状でやわらかいが、2～3日でかたくなる。雄は自分のなわばりに尿で印をつける習性がある。

### 哺乳類とは？

ひふは毛でおおわれ、心臓は4室に分かれ、汗腺が発達している。単孔類を除いて胎生で胎盤が発達し、乳汁を分泌し、それで子どもを育てる。脳は一般に大きく、外界の温度に関係なく体温を一定に保つ恒温性がある。そのため変温動物のように生息地域がはっきり限られていることはない。現生種約5000種。

### 鳥類とは？

からだは羽毛でおおわれ、前肢が変化した翼をもち、体温は一定している。ひふはうすくて汗腺がなく心臓は哺乳類と同じく2心房2心室。卵生で肛門と尿道が一緒に開く総排出孔をもつ。現生種約8,600種。

### は虫類とは？

ヘビ、トカゲ、ワニ、カメなど。

ひふは分泌腺に乏しくて乾いており、表皮の変化したうろこでおおわれている。両生類同様、変温動物である。心臓は2心房1心室、大多数は卵生であるが、マムシなど一部が卵胎生である。現生種約6,000種。

### 両生類とは？

幼時にはえらで呼吸をし、成長すると肺で空気呼吸をするようになる。一般に体温は低く、外界の温度とともに変わる変温動物である。肺胞の発達がよくないのでひふ呼吸で肺呼吸を補うため、ひふはつねに湿っている。大部分は水中で卵からふ化する。カエル、サンショウウオ、イモリなど現生種約3,000種。

### 表紙題字

鹿児島市長 山之口安秀

ひらかわ No. 17 昭和55年1月1日発行 第17号  
発行所 鹿児島市動物公園協会  
〒891-01 鹿児島市平川町5669-1 ☎0992 (61) 2326~8  
発行者 山之口 安秀  
編集者 米山 昇

撮影 梶原純一・酒匂 猛